

## ●学生海外留学支援事業 留学体験記

所属：理学部 理学科 2年  
名前：川田 真央  
留学先：マレーシア  
留学先機関名：UTARトungk・アブドール・ラーマン大学)



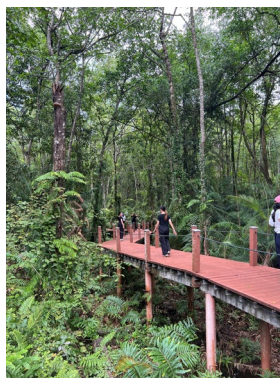
この度は、富山大学基金による海外研修支援をいただき、ありがとうございました。私たちは、理学部国際コースとして、5週間の海外研修に参加し、主にトungk・アブドール・ラーマン大学で授業を受講しました。

研修前半は、発音や語彙など英語の基礎学習に加え、短編映画の要約やVlog制作などに取り組み、英語で考え、伝える力を養いました。また、宗教や地域ごとに異なる文化についてプレゼンテーションを行い、多文化社会への理解を深めることができました。

研修後半では、生物多様性や環境問題などを英語で学びました。マングローブ林での野外研修やテラピンの保護施設訪問を通して、熱帯地域特有の生態系や環境保全の重要性について理解を深めました。

授業外では孤児院訪問や民族文化体験、さらにサンウェイ大学やモナッシュ大学を見学し、現地の価値観に触れるとともに、今後の留学への意欲も高まりました。

今回の海外研修は、多様な価値観に触れることができる貴重な経験となりました。今後もこの経験を活かし、積極的に英語学習に取り組んでいきたいと思ひます。



マングローブ林での野外研修の様子



民族文化体験の様子

## ●夏季オンライン英語研修プログラム支援事業 留学体験記

所属：工学部 工学科 1年  
名前：松浦 楓  
留学先：フィリピン  
留学先機関名：アテネオ マニラ大学

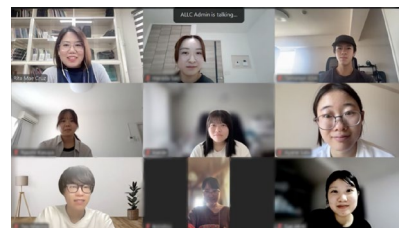


この度は、富山大学基金の夏季オンライン英語研修プログラムに参加する機会をいただき、ありがとうございました。

私はオンライン形式で、現地の先生と富山大学の学生の皆さんと一緒に、10日間の授業に参加しました。授業では、ライティング・リーディング・スピーキング・リスニングの4技能を使った演習に加え、ロールプレイやディスカッションが中心で、毎回楽しく学ぶことができました。

もともと人と話すことが好きで、自分の英語コミュニケーション能力を高めたいと思い参加しましたが、本当に参加してよかったと感じています。学年や学部の違う仲間と英語で意見を交わす経験は新鮮で、英語で伝えることの面白さと難しさの両方を実感しました。

この研修を通して、より海外に興味を持ち、もっと世界を見てみたいと感じたため今年の3月にはフランス研修に参加することを決めました。今後も、さまざまな人と交流し、より自分の視野を広げていきたいです。貴重な機会を本当にありがとうございました。

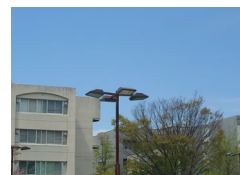


オンライン授業の様子



## ●課外活動施設支援事業 (五福キャンパステニスコートLED投光器改修事業)

令和7年10月1日に富山大学統合20周年記念事業に伴い、企業様からの寄附を用いて学生活動の支援および節電事業の促進を目的に、五福キャンパステニスコート投光器(LED)の一部改修に活用させていただきます。改修時期は令和8年夏頃に実施予定です。



## ●令和7年度学部1年次生短期海外派遣プログラム支援事業

富山大学では、教育における戦略の1つとしてグローバル人材の養成を掲げています。「学部1年次学生の短期海外英語研修」は、教養教育院で修得した語学力により、短期海外英語研修において高度な知識や諸外国の習慣を身につけさせ、広い国際的視野をもって学部専門教育における学修につながることを目的で実施しています。令和8年2・3月に、2週間から4週間の短期海外派遣プログラムを実施し、参加費の一部を富山大学基金から支援しました。研修先は、ニュージーランド オークランド大学（10名）、マレーシア トウンク アブドゥル ラマン大学（25名）、台湾 開南大学（25名）、オーストラリア アデレード大学（10名）1年生70名が短期海外英語研修に参加しました。

令和8年4月15日に帰国報告会が開催され、プログラム参加学生のうち4名が発表し、それぞれニュージーランド、マレーシア、台湾、オーストラリアでの研修内容、グループワークでの意見交換・発表、ホストファミリーや学生サポーターの人の温かさや優しさ、キャンパス周辺や町の雰囲気などの感想を述べました。また、質疑応答では、申し込み手続き、語学力の向上・維持について質問があり新1年生の関心の高さがうかがえました。



## ●Giving Campaign 2025を通じて約12,000票の応援、約210万円の寄附金を創出

富山大学では、学生の研究活動や課外活動の応援・支援を目的に、学生団体による活動資金調達を行うイベント「Toyama University Giving Campaign 2025」を令和7年10月10日～19日まで参加し、12,000票の応援、約210万円の寄附を得ました。

同キャンペーンには2024年から参加し昨年は2回目となります。参加する学生団体等は自分たちの活動等の情報発信を行い、企業、卒業生、ご家族、友人からの応援・支援を受け、寄附金を団体活動資金として活用しています。

Giving Campaign 2026にも参加いたしますので、学生団体への応援・寄附のご協力をお願いします。 今年度開催日程：2026.10.16(金)～25(日)



## ●寄附者様ご芳名一覧(令和7年10月～令和8年3月)

寄附者のご芳名は五福キャンパス事務局棟玄関フロア及び富山大学基金ウェブサイトでもご紹介しております。

### 【個人】(50音順にて記載)

浅井 岳見 阿部 柊真 上坂 真緩 遠藤 俊郎 齋藤 滋 新宮 靖広 杉浦 吉治 鈴木 啓之 高木 繁雄 谷口 祐樹 寺垣 隆志 戸田 英樹  
中 茂樹 長坂 保彦 長津 輝彦 中野 繁章 萩原 新之介 林 正人 伏喜 俊至 水野 真理子 山田 勉 (ほか公表辞退 20名)

### 【企業・法人等】

株式会社インテック オークス株式会社 株式会社北日本新聞社 サカマ産業株式会社 三耐保温株式会社 三和ボーリング株式会社  
塩野フィネス株式会社 立山化成株式会社 株式会社チューエツ 一般社団法人富山県薬業連合会 富山大学生生活協同組合  
富山大学同窓会連合会 長瀬ランダウア株式会社 日本海ガス絆ホールディングス株式会社 株式会社日本空調北陸  
株式会社ハマデン 株式会社ビートーブ 北陸コンサルタント株式会社 一般財団法人 立仁会 (ほか公表辞退 2社)

## ●富山大学基金の寄附受入状況

受入期間：令和7年10月～令和8年3月末

寄附の種類	寄附件数	寄附金
富山大学基金(一般)	49件	9,559,372円
うちリサイクル募金	2件	5,795円
修学支援基金	14件	1,297,500円
研究等支援基金	7件	275,400円
合計	70件	11,132,272円

## ●富山大学、メルマガはじめました！



毎月、富山大学の最新情報をお届けします。

お問い合わせ先：富山大学総務部総務課広報・基金室(基金担当)

〒930-8555 富山市五福3190 Tel. 076-445-6178 Fax. 076-445-6063

E-mail : kikin@adm.u-toyama.ac.jp URL : https://tomidaikikin.adm.u-toyama.ac.jp

